

和剣

Vol. 50

2009年 9月 28日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒640-8441 和歌山市栄谷535 観音寺
TEL 073-452-3880
FAX 073-452-3880

1. 第16回合同稽古会の結果。

9月19日に実施した、標記の合同稽古会には、石上、福森、由良、瀧本、柚岡(太)が出席。先ず、第6回和歌山大会運営の細部についての具体的な最終打ち合わせを行った後、

- ①各道場での通常の稽古法を披露し合い、
 - ②対戦稽古の中で、お互いに気付いた点を指摘し合う、
- という形式での研鑽会を実施しました。今後においても、合同稽古については様々な工夫を凝らすことで、“実のある”合同稽古会の伝統を築いて行きましょう。

2. 第6回和歌山大会へ向けて。

10月4日の大会が間近となりました。限られた役員数と、必ずしも十分ではない運営委員数という、所与の条件の下ではありますが、和歌山県協会としては、出場者の皆さんに各自の本領を存分に、厳しく発揮していただける試合環境を提供するとともに、緊張感に満ちた、楽しい大会であったと全員が喜びあえるような“和歌山流”の第6回大会の成果の結実を目指して、関係者一同、一致・結束した総動員体勢の心意気で取り組みたいものです。

3. 当面の行事予定。

- ①10月4日(日)：第6回和歌山大会
岩出市立市民総合体育館：午前10時開会。
- ②10月4日(日)：第14回大阪段位審査会
東大阪大学柏原高等学校内アリーナ：午後1時より受付。
- ③11月8日(日)：第35回世界選手権大会：横浜文化体育館。
- ④11月21日(土)：第17回合同稽古会：本町道場。
- ⑤12月13日(日)：第5回大阪少年少女大会：大阪府立門真なみはやドーム。

🗡️ 一刀の道・二刀の道 🗡️

「皆片手にて太刀を使ふものなれば、両手にて太刀を構ふること実の道にあらず」
宮本武蔵は「五輪書」地の巻において、このように述べています。剣道の初心者が「二刀を始めたい」と言えば、おそらく周囲のほとんどは「両手で一刀も満足に扱えないのに二刀なんてとんでもない」と大反対するでしょう。＜中略＞これはあくまで剣道の基本は一本の竹刀を両手で持って構える一刀中段にあり、竹刀を片手で扱う二刀は応用発展技術であるとする考え方に因っています。ところが宮本武蔵は、これとはまったく逆の発想をしました。すなわち馬に乗ったり荒地を走り回ったりという戦場での太刀の扱いを想定し、片手打ちこそが剣道の基本であると考えたのです。そして左右の手を自在に使えるようになるために、常の稽古において腰に帯びた大小二刀をそれぞれ片手で振って修練する二刀兵法「二天一流」を編み出しました。

(佐々木博嗣 著「剣道二刀流の技と理論」スキージャーナル株式会社発行より抜粋)